

古事類苑

植物部十四

草三

藎子

〔倭名類聚抄麻十七〕藎子 本朝式云、藎子、藎音皇、和名美乃、今案訓釋所出未詳、

〔箋注倭名類聚抄稻九〕按藎本作皇、爾雅釋草、皇守田、郭注云、似燕麥、子如彫胡米、可食、生廢田中、一名守氣、本草拾遺、藎米、可爲飴、生水田中、苗子似麥而小、四月熟、是也、俗從艸作藎、與藎榮字混無別、

又齊民要術、菜茄類有藎菜、云似蒜、生水、中、同名異物、

〔類聚名義抄八〕藎子

〔伊呂波字類抄植物附植物具〕藎子本朝式出

〔倭訓栞前編三十〕美みの中 倭名抄に藎子をよめり、實の毛の裳に似たる成べし、今みのごめと

もいへり、新撰字鏡に莠を田のみの藎を田にあるみのとよめり、

〔庖厨備用倭名本草〕藎草米 倭名抄ニ藎草米ナシ、多識篇和名ナシ、考本草、水田中ニ生ズ、其苗

ハ小麥ニ似テ小シ、四月ニ盛ニ熟ス、飯ヲ作テ飢ニ充ベシ、

藎草米、味甘、性寒、毒ナシ、飯ニシテ熱ヲサリ、腸胃ヲ利シ、氣力ヲマス、久食スベシ、

〔重修本草綱目啓蒙十七〕藎草 ミノゴメ ニノゴメ 雲州 ハルムギ エツタムギ エツタゴ

メ 一名藎 通雅 藎 藎 上 藎 共 藎 同

溝側或ハ田地ニ生ズ、宿根枯レズ、春早ク葉ヲ生ズ、形細長ニシテ、スノコト看麥娘ノ如シ、莖ヲ抽ルコト數